

医療保健学部 全学共通科目 [言語聴覚療法学科]

区 分			単 位 数			配 当 年 次	備 考	
			必修	選択	単位			
全 学 共 通 科 目	外国語	英語	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	◎ ◎ ◎ ◎	1 1 1 1	1 1 2 2	必修科目 4単位	必修科目・選択科目合わせて合計18単位以上を修得すること
		情報処理	情報処理基礎演習Ⅰ 情報処理基礎演習Ⅱ 情報処理概論 情報リテラシー	○ ○ ○ ○	1 1 2 2	1 1 1 1	選択科目	
		人文学	倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 文学Ⅰ 文学Ⅱ 歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 生命倫理学	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2科目4単位以上 選択必修	
		社会科学	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 法学 日本国憲法	○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	2科目4単位 以上選択必修	
	自然・環境科学	数学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 化学Ⅰ 化学Ⅱ 生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 人類学	◎ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2	2科目4単位以上 選択必修	
		健康科学・スポーツ	健康科学Ⅰ 健康科学Ⅱ スポーツ運動学 スポーツ文化実習Ⅰ スポーツ文化実習Ⅱ アウトドアスポーツ実習	○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 1 1 1	1 1 1 1 1 1	2単位以上 選択必修	
		総合	総合教養講座 教養基礎演習 公務特別講義A 公務特別講義B 教養特別演習 キャリア形成概論	○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 1 1 1 2	1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4	選択科目	

1. 「自然・環境科学」の2科目4単位以上のうち、1科目2単位は「統計学Ⅰ」を必修とする。

医療保健学部 言語聴覚療法学科 専門教育科目

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
			必修	選択	単位			
専門基礎分野	基礎医学	医学総論	◎		2	1	5単位	必修科目・選択科目合わせて合計38単位以上を修得すること
		解剖学	◎		1	1		
		生理学	◎		1	1		
		病理学	◎		1	1		
	臨床医学	内科学	◎		2	2	10単位以上	
		臨床神経学	◎		2	2		
		耳鼻咽喉科学	◎		1	1		
		リハビリテーション医学	◎		1	1		
		小児科学	◎		2	2		
		精神医学	◎		2	2		
		画像診断学		○	1	3		
	臨床歯科医学	臨床歯科医学（口腔外科学を含む）	◎		1	2	1単位	
	・音声・聴覚・言語医学	音声言語病理学	◎		2	1	5単位	
		聴覚医学	◎		1	1		
音声言語病理学演習Ⅰ		◎		1	1			
音声言語病理学演習Ⅱ		◎		1	2			
心理学	発達心理学	◎		2	2	7単位		
	学習・認知心理学	◎		2	2			
	臨床心理学	◎		1	3			
	心理測定法	◎		2	3			
分野	言語学	言語学	◎		2	1	2単位	
	音声学	音声学	◎		2	1	2単位	
	音響学	音響学	◎		2	2	2単位	
	言語発達学	言語発達学	◎		1	1	1単位	
	社 会 福 祉 教 育	リハビリテーション概論	◎		1	1	3単位	
		社会福祉（ケアマネジメント論・家族援助論含む）	◎		1	3		
社会保障制度・関係法規		◎		1	2			
専門基礎分野	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学概論Ⅰ	◎		2	1	4単位	必修科目・選択科目合わせて合計73単位以上を修得すること
		言語聴覚障害学概論Ⅱ	◎		1	1		
		臨床基礎ゼミナール	◎		1	2		
	失語・高次脳機能障害学	成人言語障害学概論Ⅰ	◎		1	1	12単位	
		成人言語障害学概論Ⅱ	◎		2	2		
		成人言語障害学Ⅰ	◎		2	2		
		成人言語障害学Ⅱ	◎		2	3		
		成人言語障害学演習Ⅰ	◎		1	2		
		成人言語障害学演習Ⅱ	◎		1	2		
		成人言語障害学演習Ⅲ	◎		1	3		
		成人言語障害学演習Ⅳ	◎		1	3		
		成人言語障害学演習Ⅴ	◎		1	3		
	障害学言語発達	言語発達障害学Ⅰ	◎		2	2	6単位	
		言語発達障害学Ⅱ	◎		2	2		
		言語発達障害学演習Ⅰ	◎		1	2		
		言語発達障害学演習Ⅱ	◎		1	3		
	発声発語・嚥下障害学	発声発語・嚥下障害学Ⅰ	◎		2	2	15単位	
		発声発語・嚥下障害学Ⅱ	◎		1	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅲ	◎		2	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅳ	◎		2	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅴ	◎		2	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅵ	◎		2	3		
		発声発語・嚥下障害学Ⅶ	◎		2	3		
		発声発語・嚥下障害学演習Ⅰ	◎		1	3		
発声発語・嚥下障害学演習Ⅱ		◎		1	3			
聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ	◎		1	2	7単位		
	聴覚障害学演習Ⅰ	◎		1	2			
	聴覚障害学Ⅱ	◎		1	2			
	聴覚障害学演習Ⅱ	◎		1	2			
	聴覚障害学Ⅲ	◎		1	3			
	聴覚障害学Ⅳ	◎		1	3			
	聴覚障害学演習Ⅲ	◎		1	3			

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
			必修	選択	単位			
専 門 分 野	臨床実習	臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ	◎ ◎		6 6	3 4	12単位	必修科目・選択科目合わせて 合計73単位以上を修得すること
	選択必修分野	失語・高次脳機能障害学特論 発声発語・嚥下障害学特論 聴覚障害学特論 言語発達障害学特論 拡大・代替コミュニケーション 医学統計		○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 1 1	4 4 4 4 4 3	8単位以上 選択必修	
	卒業研究	卒業研究 実習ゼミナール 特別ゼミナール	◎ ◎ ◎		4 1 4	4 3 4	9単位	